

【住民訴訟原告団・緊急来日 セミナー】  
インドネシア・チレボンの生活を壊す石炭火力に No！  
—住民の権利、地裁判決、事業リスクについて考える—



日本の官民が進めてきたインドネシア西ジャワ州でのチレボン石炭火力発電事業。地裁が住民の訴えを認め、第2発電所拡張工事に対する環境許認可の取消判決を出しました。しかし、同判決が出る前日に国際協力銀行(JBIC、日本政府100%出資)は融資を決定。

住民の権利や現地国の司法判断を軽視してまで進められる事業の現状と住民の訴え、そして巨額の資金を投じる日本が考えるべき問題とは—

(写真は、4月19日、バンドウン地裁前で判決を待つカンチ・クロン村の原告住民たち)

【日時】 2017年5月24日 (水)  
19:00-21:00 (開場18:30)

【会場】 日比谷図書文化館  
スタジオプラス (小ホール)

【参加費】 無料

【プログラム】 (当日変更する可能性もございます。)

1. チレボン石炭火力発電事業の概要と日本の関わり
2. チレボン石炭火力発電事業に関する現地報告と日本への警鐘 (逐次訳あり)
  - ・ 既設発電所から拡張計画に至るまでの住民の反対運動
  - ・ 既設発電所と拡張計画による住民の生活への影響
  - ・ 住民訴訟の内容と地裁判決の意義
  - ・ インドネシアにおける電力開発事情とチレボン発電事業のリスク・課題
3. 質疑応答



## ●環境認可をめぐる裁判

チレボン石炭火力発電事業・拡張計画（1000 MW、総事業費約 20 億ドル。丸紅、JERA などが出資）について、昨年 12 月に住民が西ジャワ州政府を相手取り起こした行政訴訟の判決が 4 月 19 日に下されました。結果は、地裁が環境許認可の不当性を認め、住民の勝訴。にもかかわらず、国際協力銀行（JBIC）はこの判決の 1 日前に同拡張計画への融資を決定していました。

## ●ガイドラインの違反

海外における開発事業への投融資が、環境社会・人権面で適切な配慮がなされたものとなるよう、金融機関・企業が守るべき様々なガイドラインがあります。住民の権利やインドネシアの司法判断を無視した今回の JBIC による融資決定は、「現地国の法律遵守」や「環境許認可の提出」を融資事業に求める JBIC 自身の環境社会ガイドラインに明確に違反しています。また、同拡張計画に出資する日本企業（丸紅、JERA）も、国内法の遵守を企業行動の原則とする『OECD 多国籍企業行動指針』違反の指摘を免れることはできません。

## ●守られるべき住民の生活と健康

住民たちは既に稼働中のチレボン第1発電所（660MW。丸紅などが出資）により、生計を営んできた豊かな漁場や農地を奪われました。そして今、第2発電所（1,000MW）の建設が進むことで、さらなる被害が及び、住民の生活が一層苦しくなることが懸念されます。また、非常に低いインドネシアの大気汚染基準に甘んじている既設発電施設からは石炭灰やフライアッシュの飛来が確認されており、長期的な住民への健康被害が心配されます。現地で利用されているのは決して「クリーン・コール」技術ではありません。

【申込み】「申込フォーム」よりお申込み下さい。

[http://www.foejapan.org/aid/jbic02/cirebon/170524\\_event.html](http://www.foejapan.org/aid/jbic02/cirebon/170524_event.html)

【お問合せ】国際環境NGO FoE Japan（担当：波多江）

メールアドレス: [hatae@foejapan.org](mailto:hatae@foejapan.org)

電話: 03-6909-5983 / ファックス: 03-6909-5986

【共 催】「環境・持続社会」研究センター（JACSES）、気候ネットワーク、国際環境NGO FoE Japan

【協 力】350.org Japan、アジア太平洋資料センター（PARC）、A SEED Japan、国際環境NGOグリーンピース・ジャパン、熱帯林行動ネットワーク（JATAN）Fair Finance Guide Japan

### 【カンパのお願い】

インドネシアの住民にとって JBIC などに訴えを行うために来日するのは、金銭的にも距離的にも大変なことです。彼らの活動を支援して頂ける方は、おいくらでも結構ですのでカンパの御協力をお願い致します。

お振込先

郵便振替口：00130-2-68026 口座名：FoE Japan

郵便局備付の払込取扱票をお使いください。

通信欄に、「インドネシア住民来日のための寄付」とご明記の上、住所、氏名をお忘れなくご記入ください。